

手話通訳者養成講習会  
△基本課程▽

日時 6月15日(月)13時30分～15時30分  
場所 町ふれあい福祉センター 会議室  
対象 奉仕員養成講習会を修了、またはそれに準ずる技術を持つ方で、講習会修了後通訳者として活動できる方  
定員 20名(適性テスト有)  
参加費 1,300円(テキスト代)

㊦・㊦ 町社会福祉協議会  
722-9990

県民活動総合センター  
の催し物

伊奈町小針内宿1600  
☎728-7113  
ホームページ  
<http://www.kenkatsu.or.jp>



●ピーターパンのとびだせ!  
おと(音)もだちランド

ピーターパンや童話の国の仲間たち、そして会場のみなさんと一緒に練り広げる「音を楽しもう」をテーマにした

コンサートです。

期日 5月6日(祝)

時間 第1回11時～12時(10時30分開場)、第2回13時30分～14時30分(13時開場)

場所 県民活動総合センター小ホール

定員 各回300名(先着順)  
チケット 大人800円、3歳から中学生500円※2歳以下の乳幼児は保護者のひざの上で鑑賞する場合は無料  
㊦ 電話、来館またはインターネットで受付

●大学連携講座けんかつオンラインレクジ(前期開講)

県内の大学・短期大学と連携し、各大学で実施している一般向け公開講座を県民活動総合センターで開催します。各大学の教授・准教授・講師陣による多彩な公開講座を、大学まで出かけなくてもけんかつで受講できます。

次の①～③は、電話、来館またはインターネットで受け付けます。

①映像制作における表現法  
②理論から実践へ(尚美学園大学)

撮影、編集のプロセスを通して映像で物語ることの喜びと一緒に学びます。

日時 5月22日～7月17日まで(金曜全8日間、19時～20時)

時30分(6月19日を除く)

定員 45名(先着順)

受講料 9,000円

②世界の中の日本経済をどう見るか(埼玉大学)

世界的な経済危機の中で、欧米、アジア等の社会の現状を明らかにし、日本経済のあり方について考えます。

日時 5月23日～7月11日までの土曜全8日間、15時～16時30分

定員 45名(先着順)  
受講料 9,000円

③大人のためのロボットセミナー(芝浦工業大学)

講義、製作、実習を繰り返しながら自律走行ロボットづくりに挑戦します。

日時 6月6日(土)・7日(日)・13日(土)全3日間、10時30分～16時

定員 20名(先着順)  
受講料 9,000円(そのほか教材費として19,200円)

※前述の講座のほか、さまざまな分野の講座がありますので、詳しくはホームページをご覧ください。

第59回埼玉美術展覧会

会期 5月26日(火)～6月17日(水)10時～17時30分(金曜は20時まで)※月曜休館。観覧無料。

料。

場所 県立近代美術館(JR北浦和駅西口徒歩3分)

展示種目 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

㊦ 県教育局市町村支援部生涯学習文化財課 芸術文化推進担当 ☎830-6921

統合失調症の理解と体験発表

日時 5月29日(金)13時30分～16時(13時から受付)

場所 イコス上尾(上尾市平塚951-2)

内容 精神科医師による病気の話と精神障害者の体験発表

参加費 無料  
㊦ 当日、直接会場へ

㊦ 日本精神科看護技術協会 埼玉県支部(事務局)・県立精神医療センター 6病棟 飯野 ☎723-1111

募集します

伊奈町行政改革推進委員

町では、簡素で効率的な行政運営を実現するため、行政改革を進めています。

これらの取り組み等についてご意見をいただき、重要事項の審議をしていただく伊奈町行政改革推進委員を募集します。

募集人員 1名

任期 委嘱の日から2年間

応募資格 町内に在住または在勤の20歳以上の方で、かつ、町の他の審議会等の委員になっていない方

応募方法 履歴書(市販のもの)に応募理由(400字詰め原稿用紙2枚以内)を記入し、5月末までに企画課へ持参または郵送(5月末必着)

※委員の選考結果については、応募者全員に連絡します。

㊦ 企画課政策企画担当 ☎2215

平成21年度酒類販売管理協力員

関東信越国税局では、酒類小売販売(スーパー、コンビニエンスストア、小売酒販売店など)で買い物等をする機会を利用して、未成年者飲酒防止に関する表示等の状況を確認し、税務署に連絡していただく「酒類販売管理協力員」を募集しています。

※応募方法、募集期間、委嘱期間等詳しくは国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

㊦ 浦和税務署 酒類指導官 部門 ☎833-2651(自動音声案内が流れますので「2」番をお選びください。)

※掲載希望の方は、掲載希望月の前月5日までに、持参または郵送で企画課秘書広報係まで。ただし月により締切日が変わることもありますのでお問い合わせください。

「みどりを保全・創出する活動」を募集します

県では、「彩の国みどりの基金」を活用して、県民参加のもとに「みどりの再生」を進めていくため、みどりの保全と創出を推進する事業を募集します。

対象 NPO法人、企業、その他の団体等

内容 みどりを「守る」、「創る」、「学ぶ」活動などの事業に対し、経費を補助(50万円までは全額、50万円を超える部分は2分の1、上限150万円)

Ⓐ 5月29日(金)までに所定の応募書類を県みどり再生課へ  
 Ⓜ 県みどり再生課 ☎830-3147

つたわった  
 ありがとう

▽平成20年度各小・中学校PTAからそれぞれの学校へ、次の寄付がありました。

・小針小へジャングルジム1基

・南小へ赤外線ヒーター1機

・伊奈中へテント1張

▽平成20年度卒業生・卒業生保護者一同からそれぞれの母校へ、次の寄付がありました。

・小室小へ校歌オルゴール型1台  
 ・小針小へ屋外用電波時計1台

・小針北小へ校歌木彫レリーフ1基、演台用校章1面

・小針中へ暖房機1台

・南中へデジタル一眼レフカメラ1式

▽(社)倫理研究所 家庭倫理の会上尾市から町の福祉事業等推進のために役立ててほしいと5,000円のご寄付がいただきました。有効に活用させていただきます。

▽さいしん信栄会から100,000円、神山照夫氏(南本区)から629円、長島佑享氏(さいたま市)から15,300円、伊奈町商工会女性部から5,000円、匿名1件から5,000円を社会福祉のために役立ててほしいとご寄付がありました。社会福祉協議会で有効に活用させていただきます。

児童福祉週間

5月5日(祝)~11日(月)  
 「ありがとう  
 つたわるころが  
 うれしいよ」

『伊奈町史普及版  
 伊奈のむかしといま』を発売

通史編のタブレット版がついに登場!



町教育委員会では、このたび「伊奈町史 普及版 伊奈のむかしといま」を発売しました。

本書は、伊奈町史の編集事業の過程で収集された資料をもとに、伊奈の原始・古代より現代に至るまでの歴史を、写真や図表等をふんだんに取り入れ解説しています。

また、既刊の刊行物もありますので併せてご利用ください。  
 教育総務課町史編集係 ☎2523

(頒布:500円)

伊奈町の歴史の入門書は、まずこの1冊から

既刊

第1集「伊奈の風土目録」	在庫なし
第2集「伊奈町の石仏」	1,500円
第3集「伊奈町の金石文」	1,500円
第4集「伊奈町の神社寺院」	1,500円
第5集「小室村誌」	1,500円
第6集「郷土調査研究録」	1,500円
第7集「地誌」	1,500円
第8集「伊奈町の屋号・屋敷神」	1,500円
第9集「伊奈の植物 I」	1,500円
第10集「伊奈の植物 II」	1,500円
第11集「郷土教育資料」	在庫なし
第12集「伊奈の年中行事と人の一生」	1,500円
第13集「伊奈の板碑」	600円
第14集「伊奈の野鳥」	1,500円
町制施行20周年記念誌「ふるさと伊奈」	500円
伊奈町史「通史編 I 原始・古代・中世・近世」	2,500円
伊奈町史「通史編 II 近代・現代」	2,500円
伊奈町史「民俗編」	2,500円
伊奈町史「別編 仏像」	1,500円
諸家文書マイクロフィルム目録I - 平川家・斉藤家 -	900円
伊奈叢書I「戦前の村役場文書」	500円
伊奈叢書II「小室小学校日誌-明治32年5月~大正2年3月-」	1,300円
「ビジュアル版 伊奈の歴史」	2,000円
伊奈叢書III「新幹線とニューシャトル」	500円
伊奈叢書IV「御用留-文政8年~安政5年-」	1,300円
伊奈町史「別編 伊奈氏一族の活躍」	2,000円